

その焼却火、大丈夫ですか？

これからの季節、空気が乾燥した「北風」になります。火災がおきやすくなるシーズンです。
町内でも枯れ草の焼却、あぜ焼き、たき火などの不始末から火災が多く発生しています。
枯れ草等の焼却の火が風にあおられ、山火事をおこしたり、家に燃え移るなど被害が拡大する恐れもあります。火の取扱いには、充分注意しましょう。

◎下記のことにご注意してください。

1. 野焼きは原則、禁止です！（その焼却が禁止行為でないかどうかを確認しましょう）

※ 野焼きは、次の例外を除き、禁止されています。

1. 国又は地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
2. 震災風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
3. 風俗慣習上、又は宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却（例：どんど焼きなど）
4. 農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
(例：稲わらの焼却など)
5. たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの

注1：上記の焼却に、ビニールやプラスチック類が混ざらぬよう、気をつけてください。

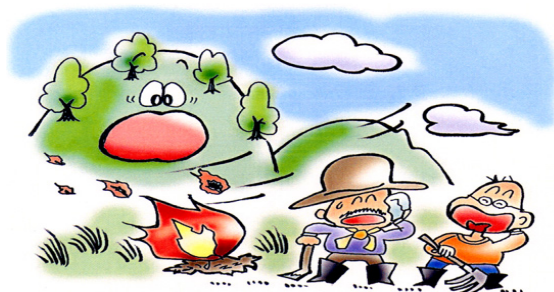
注2：野焼き禁止の例外規定とされた行為であっても、生活環境上支障を与え、苦情等のある場合は、改善命令や各種の行政指導の対象となります。

2. 消防署に届出をしましょう（利根沼田広域市町村圏振興整備組合火災予防条例第45条）

火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為をしようとする場合は、届出が必要です。

『いつ、どこで、何を燃やす』のかを、事前に町内の消防署まで連絡してください。

連絡先	西消防署	64-0002
	北消防署	72-4349



3. 見張りと消火の準備を忘れずに

焼却中は、そばを離れることは禁物です。

また消火器や水バケツなどを火災に備えて準備し、
終わったときは火を完全に消してください。

4. 風の強い火は中止しましょう

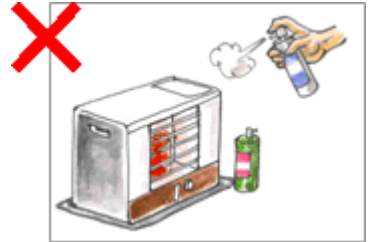
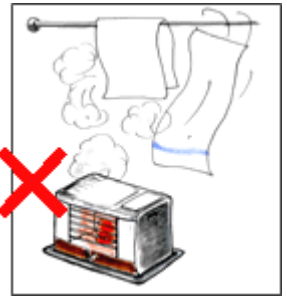
風の強い日は火の粉が飛んで危険です。

さらに空気が乾燥していると火災が起こりやすくなります。こんな日は中止してください。

～裏面もご覧ください～

5. 家の中でも注意してください。～ストーブが原因の火災に注意～

- ① ストーブの近くに燃えやすいものを置かないようにしましょう。
洗濯物をストーブの付近で干すことは危険です。絶対にやめましょう。
- ② スプレー缶などは、熱が加わるとスプレー缶内部の圧力が上昇し、爆発する場合もあり、大変危険です。
スプレー缶はストーブの近く（上や前）に置かないようにし、ストーブ付近でスプレーの使用は止めましょう。
- ③ 布団などの可燃物がストーブに接して、火が着いてしまう場合があります。
就寝する時はストーブを消すようにし、付近に燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ④ 石油ストーブやガスストーブを使用する時は、こまめに換気しましょう。
建物内でストーブを使用し続けると、室内の酸素が減ることで不完全燃焼となり、一酸化炭素が発生する可能性があります。
- ⑤ 石油ストーブを、使用したまま給油することは危険です。
絶対にやめましょう。
また、給油した後はキャップが締まっているか確認しましょう。
- ⑥ “ほこり”などがフィルターに詰まっていると異常燃焼の原因になる場合があります、不完全燃焼が起こる可能性があります。
取扱説明書等を確認し、定期的にフィルターなどの清掃や点検をしましょう。



あなたも「消防団」の仲間になりませんか？

みなかみ町消防団では、消防団員を募集しています。

18歳以上で町内在住、在勤の方が対象です。

建物火災や風水害の災害従事活動を行うため、体力、精神力も必要とされる大変な仕事ですが、地域防災の中心的な役割を担う重要な存在であり、地域から頼りにされるやりがいのある重要な仕事です。詳しくは、お近くの消防分団または役場総務課までお問い合わせ下さい。（電話 25-5002）

● 消防団員が一定の条件をクリアすると取得できる資格等 ●

- ① 防火管理者
- ② 丙種危険物講習一部免除
- ③ 乙種消防設備試験一部免除
- ④ 町・県・国からの表彰

※企業・事業所などの資格優遇制度に有効です。

● 消防団員に貸与される装備品 ●

活動服、アポロキャップ、長靴、防寒着、革手袋、ヘルメット、雨合羽など活動に必要な「装備品」が町より貸与されます。

